

職員提案の実施結果について

1 部局課題の募集

4月15日（金）から4月25日（月）までの期間で、各部局において「課題提案」として職員からの提案を募集したい課題を照会したところ、以下のとおり2件の回答があった。

- (1) 総務部：デジタル技術を活用した県民サービスの向上・業務効率化
- (2) 環境生活部：県職員におけるカーボンニュートラルに向けた意識高揚・行動変容の促進

2 職員からの提案の募集

4月28日（木）から6月10日（金）までの期間で職員から提案を募集したところ、以下のとおり46件の応募があった。

- (1) 課題提案：7件（内訳：総務部への課題提案3件、環境生活部への課題提案4件）
- (2) 自由提案：39件

3 本審査（知事へのプレゼンテーション）等を経て、選定された提案

（課題提案）

- ① 行政手続きにおける添付書類の撤廃（省略）～納税証明書の省略～
- ② ペーパーレスに続け！“パソコンレス”で潜在労働力の解放！

（自由提案）

- ③ 備品・消耗品の集約管理センター～「チャレンジドオフィスちば」から始めてみる～
- ④ 業務効率化のための小さな改善（提案1：「総合文書管理システム」における「情報公開支援」の改善、提案2：建設工事等における事後公表資料の拡大）

4 今後の流れ

関係課による事業化または実施に向けた検討を行っていく。

(参考) 提案の概要

(課題提案)

① 行政手続きにおける添付書類の撤廃（省略）～納税証明書の省略～

県への入札参加資格申請等に必要とされている納税証明書の添付を県内部で納税確認を行うことにより、省略できるようにする。(DXのワンスオンリーの実践。)

② ペーパーレスに続け！“パソコンレス”で潜在労働力の解放！

現在、在宅勤務の際は配付パソコンを持ち帰ることとされているが、「急遽出勤できなくなってしまった。この仕事だけやりたいが、配付パソコンを持って帰ってきていない」などの場合に、例えば自宅のパソコンでも仕事ができる仕組みを構築することにより、職員個々の状況に応じた働き方の実現を図る。

(自由提案)

③ 備品・消耗品の集約管理センター～「チャレンジドオフィスちば」から始めてみる～

備品や消耗品を集約し、一括管理を行うことで、各所属での業務負担の軽減・効率化につなげる。また、チャレンジドオフィスちばを活用することにより、副次的に、障害者雇用の促進につなげる。

④ 業務効率化のための小さな改善（提案1：「総合文書管理システム」における「情報公開支援」の改善、提案2：建設工事等における事後公表資料の拡大）

提案1：庁内の所属から各課へ施行された供覧文書の「情報公開支援」について見直し、業務負担の軽減を図る。

提案2：建設工事等における金額入り設計書について、申請を受け付けてから写しを交付しているが、申請を受け付けずとも公表することにより、業務負担の軽減及び県民サービスの向上を図る。